

## 新春経済講演会・賀詞交歓会開催

### 【第1部】新春経済講演会

#### 講師

株式会社CBCテレビ 報道・番組総局論説室長

いしづかもとあき  
石塚元章氏

#### 演題

『ニュースから見える経済、見えない経済』

#### 日時

平成27年1月22日(木)

開場/午後1時30分より

講演/午後2時~3時30分

聴講  
無料

#### 場所

刈谷市産業振興センター7階小ホール

- 申込受付 ご聴講希望の方は下記申込書にてFAX24 - 6049までお申込下さい。
- 定員 300名(定員になり次第〆切ります。)
- 問い合わせ 担当 加藤・市古まで 電話21-0370
- 主催 刈谷商工会議所・公益社団法人刈谷法人会刈谷支部・刈谷青色申告会
- 後援 刈谷市



#### プロフィール

同志社大学法学部卒業後、中部日本放送(CBC)入社。

放送記者として事件・司法・政治・行政・経済など取材し、CBC『ニュースワイド』キャスター、東京報道部長を経て現在は株式会社CBCテレビ論説室長を務め、多方面で活躍。

### 商工会議所会員様限定 【第2部】賀詞交歓会

スペシャルゲスト!  
経済講演会講師  
石塚元章氏も参加されます。

新春経済講演会終了後に賀詞交歓会を開催致します。

この賀詞交歓会には、当所議員・会員はもとより、刈谷市長・地元選出の国会議員・県議会議員をはじめ、市議会議員、国の出先機関、県・市の関係者等の皆様方にご臨席を賜わり、地域経済界の一層の交流と新年のご懇談をいただくため、開催致します。

- 日時 平成27年1月22日(木) 3時30分(講演会終了後)~5時30分
- 場所 刈谷市産業振興センター4階 401会議室
- 参加費 お一人様 2,000円(当日受付にて承ります)





# 年頭のご挨拶

刈谷商工会議所

会 頭 太田宗一郎

新年、あけましておめでとうございます。

平成27年の新春を迎え、謹んでご挨拶を申し上げます。

旧年中は、会員並びに関係各位の皆様へ、当商工会議所の事業活動に対しまして、多大なご支援とご協力を頂き、心より厚く御礼申し上げます。

さて、最近の我が国経済は、金融緩和を契機とした円安、株高の進行や公共事業拡大等により、企業収益・雇用の改善が進み、全体としては景気回復傾向にあります。

しかしながら、消費増税以降の個人消費低迷、円安による原材料高、少子高齢化の急速な進展など、中小企業・小規模事業者にとっては、依然として、厳しい経営環境が続いております。

このような状況の中で、当商工会議所としましては、企業の経営環境の変化や地域情勢を見据えながら、実効ある事業を着実に推進していきたいと考えております。

具体的には、個々の企業が現場で抱える経営課題の解決に向けて、直接専門家を派遣する「刈谷モノづくり大学」、市民を対象に、商人（あきんど）を講師に招き、個店のスキルアップや集客力向上を目的とした「かりや商人大学」などを柱とした事業の充実・拡大を図って参

りますが、加えて、人口減少社会を迎え、地域が活力を維持し、成長していく為の「ひと（育成・就活等）」に焦点を当てた取り組みを強化していきたいと考えております。

また、地域を代表する総合経済団体としての役割を再認識した上で、活力溢れる地域社会の実現に向けた取り組みとして、行政・関係諸団体へのインフラ整備、各種政策に関する「要望・提言活動」や街頭犯罪抑止や交通安全を目的とした「安心・安全ネットワーク事業」など地域環境に応じた事業の充実をはじめ、行政・企業・団体等との協力体制を一層強化、広域連携事業の更なる推進を図ることで、会員の皆様、地域の皆様から頼りにされる商工会議所を目指し、「会員事業所の繁栄」、「地域経済の発展」のため、役職員一同、積極的に提案・実効を図っていく所存でございます。

結びに、本年も、会員の皆様、並びに関係各位の一層のご支援とご協力をお願い申し上げますと共に、皆様方の益々のご健勝とご多幸、社業の発展を心より祈念致しまして、年頭の挨拶とさせていただきます。

## 迎春

会 頭	太 田	宗 一	郎 一
副会頭	宇 佐	見 一	美 一
〃	鈴 木	木 一	豊 一
〃	鈴 木	文 三	郎 一
専務理事	三 品	康 一	雄 一
常議員	浅 井	田 裕	毅 一
〃	池 田	裕 幸	大 一
〃	市 川	裕 定	男 一
〃	伊 藤	定 巧	世 一
〃	岡 本	野 雅	俊 一
〃	奥 野	雅 貴	二 一
〃	加 藤	藤 信	紀 一
〃	加 藤	藤 信	彦 一
〃	加 藤	英 樹	樹 一

常議員	川 瀬 廣 正
〃	鬼 頭 俊 行
〃	小 林 祥 浩
〃	近 藤 純 子
〃	近 藤 哲 夫
〃	柴 田 一 良
〃	嶋 津 川 久 士
〃	白 川 泰 士
〃	杉 浦 世 志 朗
〃	杉 本 篤 哉
〃	関 淳 之 正
〃	豊 田 浩 正

常議員	内 藤 昇
〃	仲 村 和 彦
〃	野 呂 徹
〃	羽 賀 象 二 郎
〃	松 井 秀 仁
〃	松 下 恭 規
〃	盛 田 高 史
〃	森 田 博
〃	山 内 潔
〃	山 本 雅 章
〃	山 下 智 豊
監 事	室 殿 美 智 雄
〃	中 村 芳 一
〃	杉 浦 芳 一

〈五十音順〉



# 新春を迎えて

愛知県知事

大村 秀章

あけましておめでとうございます。

新たな年が、県民の皆様方にとりまして、素晴らしい1年となりますよう、心からお祈り申し上げます。

昨年は、3月に「あいちビジョン2020」を策定し、リニア新時代を見据えた大都市圏づくりに向け、社会基盤の整備や産業振興、教育・人づくりなどに全力を注いでまいりました。また、「ESDユネスコ世界会議」、「技能五輪・アビリンピックあいち大会2014」の開催などを通じ、全国、世界に向け、愛知を大いに発信することができました。

今年も、ビジョンの着実な推進を図りながら、愛知の更なる飛躍を目指してまいります。

まず、世界に発信する「中京大都市圏」づくりです。2027年度のリニア開業による5千万人の大交流圏の実現をにらみ、名古屋駅のスーパーターミナル化や鉄道・高速道路ネットワーク、空港、港湾の強化を図ってまいります。

また、燃料電池自動車を始めとする自動車産業の高度化、航空宇宙産業やロボット、健康長寿など次世代産業の育成・振興、企業立地の促進、中小企業支援などに力を入れ、産業競争力をより一層高めていくとともに、農林水産業のパワーアップを図り、「産業首都あいち」の実現を目指してまいります。

そして、こうした愛知を支える「人づくり」に全力で取り組み、子ども、若者、女性、高齢者、障害のある人など、すべての人が輝き、活躍する愛知づくりを進めてまいります。

さらに、国内外を代表するスポーツ大会の育成・招致に取り組むとともに、今年を「あいち観光元年」と位置づけ、愛知の魅力を高め、積極的に発信してまいります。

こうした取組のほか、戦略的なグローバル展開、地震・津波対策などの安全・安心な地域づくり、「環境首都あいち」に向けた取組、地方分権・行財政改革、東三河県庁を核とした地域振興などにも力を注ぎ、愛知の総合力を一段と高めてまいります。

さて、今年も、2005年の愛知万博から10周年です。秋には、愛・地球博記念公園をメイン会場に、「全国都市緑化あいちフェア」を開催します。花と緑にあふれた愛知の魅力を感じていただけるようしっかり取り組み、万博の成果を継承・発信してまいりたいと思います。

これらの取組を通じ、「日本一元気な愛知」の実現に向けて全力で取り組んでまいりますので、県民の皆様の一層のご理解とご支援をお願い申し上げます。

平成27年元旦

おもてなしに——。  
友との語らいに——。  
ご家族揃ってのお食事に——。  
贅を凝らした「だる磨」の味をお楽しみください。

しあわせ だる磨

刈谷市日高町2-212  
電話 (0566) 23-3456  
●ご予約は ☎0120-345683  
宴会予約係をお呼び出してください。

医療に支えられた質の高い介護サービス



介護付有料老人ホーム  
博愛ナーシングヴィラ

全国有料老人ホーム協会正会員  
〒448-0803 刈谷市野田町北口95番地  
☎(0566) 25-1600 (JR野田新町駅南)  
<http://www.hakuai.co.jp/>

税理士法人笠松&パートナーズ

私たちは企業参謀をめざします

新規開業(会社設立または個人青色申告)の悩み解決  
簡単出納帳入力クラウド上で月額800円より!!

相続対策 まずは現実を知ることから

税務関係書類作成・提出の心配から解放



〒444-1305 高浜市神明町2-5-17  
TEL 0566-53-7881 FAX 0566-54-2055  
<http://www.kasamatsu.gr.jp/pc/index.html>



# 年頭あいさつ

刈谷市長

竹中良則

新年、明けましておめでとうございます。

刈谷商工会議所会員の皆様におかれましては、希望に満ちた新春をお迎えのことと心からお慶び申し上げます。

旧年中は、刈谷市の商工行政の推進にご理解とご協力を賜りましたことを厚くお礼申し上げます。

さて、長く深刻な景気の低迷からようやく日本経済が回復基調に至り、大企業を中心として、雇用環境や経済情勢に明るい兆しが見え始めた一方で、円安による材料調達コストの増加や企業の海外移転による受注減など、中小企業の経営状況が厳しさを増している側面もあり、本格的な景気回復への道の険しさを再認識しているところでございます。

本市といたしましては、引き続き、市内産業の根幹を支える中小企業、とりわけ小規模企業者の皆様に向けた設備投資や融資の補助、業務改善に対する支援を実施するなど、きめ細かな中小企業支援策を推進するとともに、企業立地・誘致への取組みを強化し、積極的に商工業振興を図ってまいります。

昨年は、刈谷市をはじめとした愛知県下8市において「技能五輪・アビリンピックあいち大会

2014」を開催いたしました。大会の開催にあたり、会員の皆様をはじめとする市内企業、市民ボランティアなど、多くの方々のお力をお借りして、円滑に運営できましたことをこの場をお借りして感謝申し上げます。おかげをもちまして、全国各地から多くの方々にご来場いただくことができました。また、市内企業から出場された選手の皆様が優秀な成績を収められたことを大変喜ばしく感じております。

本大会を通じて、この地の「ものづくり」の底力を全国にアピールするとともに、次代を担う子供たちに、「ものづくり」の素晴らしさを伝えることができたのではないかと感じております。

そして、新たに迎えた本年は、市制施行65周年の節目の年を迎えます。市政にとりまして、新たな飛躍のステージへの一歩となるよう各種施策を展開してまいりますので、是非とも皆様のご支援、ご協力をお願いいたします。

最後になりますが、刈谷商工会議所の益々のご発展と会員の皆様のご活躍を祈念いたしまして、新年のごあいさつとさせていただきます。



Pasco

超熟は、イーストフード・乳化剤は使っていません。  
Simple is best.

歯科 医療法人 至誠会  
矯正歯科 二村 医院  
小児歯科


刈谷市桜町4丁目24番地

☎23-2222 (デンソー本社前)  
☎0120-148020

ホームページからご予約できます  
<http://www.futamura.or.jp>

- 高度な滅菌・消毒で安心・安全
- 専門医・認定医による良質治療
- 日曜日・祝日も診療しています

法人会は、情報基地です。



刈谷法人会 刈谷支部

〒448-0843 刈谷市新栄町3-26  
(刈谷商工会議所内)  
TEL (0566)21-0370



# 年頭あいさつ

## 日本商工会議所 会頭 三村明夫

明けましておめでとうございます。

平成27年の新春を迎え、謹んでお慶び申し上げます。

日本商工会議所の会頭に就任して、2回目の新年を迎えました。就任以来、被災地も含めた各地の商工会議所、女性会、青年部、会員各企業等、多くの関係者と意見を交換し、数多くの課題について議論を重ねてきました。

人口減などにより存立の危機に直面している地域や、円安がコストアップに直結して苦しむ中小企業を目の当たりにしました。同時に、明確な将来ビジョンを描き活力を生み出している地域や、イノベーションに果敢に挑戦し成功している中小企業にも接することができ、強い感銘を受けました。いずれの場面においても、商工会議所が地域の大きな期待に応えるべく、積極果敢にリーダーシップを発揮しており、その任務の大切さを実感いたしました。

わが国経済は、多くの経済指標が改善を示すなど、全体としては明らかに回復の道をたどっており、20年続いたデフレを脱却しつつあります。私は、アベノミクスの本質は需要創造政策だったと思います。大規模な金融緩和、財政支出、民間活動の活性化により、需要が増加し、需給ギャップは大きく改善されました。

マインド転換局面にある今こそ、資本蓄積、労働力、トータル生産性の3要素を向上させ、中長期的な経済成長を確かなものにしなければなりません。やるべき課題は既に明らかですので、本年は、官民ともに覚悟をもって、その解決に向けて実行・断行する時です。

政府には、安定政権でなければ実行できない痛みを伴う政策を断行し、日本の明るい未来への確かな道筋を示して欲しいと思います。社会保障給付の重点化・効率化は待ったなしであり、成長戦略は論ずる段階は過ぎ、実行あるのみです。一層の規制改革によるイノベーションの喚起、国際的な立地競争力の強化、低廉で安定したエネルギーの確保、人口減少の歯止めと地方創生などの山積する諸課題に対する適切な政策が、間断なく実行されることを期待します。

我々民間企業は、デフレマインドからの転換をチャンスと捉え、リスクをとりながら事業展開し、事業収益を次の設備投資や賃金増に結び付けなければなりません。経済の好循環を実現する原動力として、これまでの貯蓄主体から本来の投資主体に転換し、積極的に行動することが求められているのです。

日本は、GDPに占める輸出比率が2012年実績で13.4%と、先進国では9.9%の米国に次いで低い国です。GDPの6割を占める個人消費が日本の成長をけん引、つまり日本はこれまで内需主導で成長してきた国なのです。

しかし、今後の人口減少トレンドを考えると、内需の伸びは、ありとあらゆる努力をしても、せいぜい1~2%程度と多くを望めず、企業の成長のためにはどうしても外需を積極的に取り入れることが必要です。現状、売上高輸出比率が2%台の中小企業も、14%程度の大企業も、さらなるグローバル化の余地は大であり、新興国の需要等を積極的に捉えていくことが求められます。

海外現地生産という選択肢もありますが、我が国の人的資源や技術力の高さといった強みに加え、円安メリットも活かしながら、国内設備投資により供給能力を高め、輸出競争力を強化することも重要な戦略です。円安は、中小企業にとっては恩恵をフルに享受できるものではなく、むしろ原材料コスト増につながります。しかしながら、現在の円安はしばらく定着すると覚悟せざるを得ません。何とか円安をメリットにつなげられるように知恵を絞らなくてはなりません。いくつかの中小企業が、生産拠点を海

外から日本に戻した、あるいは戻す計画だという話も聞いております。もちろん、そのための環境整備として、TPPの締結、主要国とのEPA締結、法人税の減税なども急務ですので、政府等に積極的に働きかけてまいります。

このように我が国は、デフレマインドから脱却し、成長に向けた施策を実行することが急がれますが、二つの大きな構造的課題にも直面しています。一つは、「人口急減と超高齢化の加速化」、もう一つは「地方疲弊の深刻化」です。

私は、経済財政諮問会議のもとに設置された「選択する未来」委員会の委員長として、50年後の日本の未来像と2020年までに取り組むべき課題をまとめ、昨年11月に報告書を公表しました。

本報告の第一の目的は危機感の共有です。政府、地方自治体、民間企業、大学等の学術機関、市民など、あらゆる関係者が直面する人口急減、地方消滅の危機感を共有化し、一体的な取り組みを推進すべきことを提言しました。第二は、希望の持てる日本の未来は選択することができる、そのためには、我々は未来ではなく今取り組まなければならない課題に直面していることから、その解決の方向性を提示することでした。

選択する未来委員会で提言した「50年後に1億人程度の安定した人口構造を保持すること」が、政府の「骨太の方針」に盛り込まれました。その実現のためには、少子化対策支出の倍増、生産性の飛躍的向上、男性の働き方改革など、ありとあらゆる対策を総動員する必要があります。各地の商工会議所が取り組んでいる婚活イベントなども直接的な効果の期待できる重要な取り組みですので、是非積極的に推進していただきたいと思えます。

地方創生は大変困難な課題です。何しろ30年に亘る少子化、20年に及ぶデフレが地方の疲弊をもたらしたわけで、簡単に解決できるものではありません。地方には、観光、農林水産業、地方大学など、まだ十分に活用しきれない資源があります。こうした資源を如何にうまく地域の活性化に結び付けていくか、そしてそれを如何に若者の働く場につなげていくかが創生の鍵です。まさに、商工会議所が重点的に取り組んでいる「地域の再生」と直結する課題であります。

全国約1800の市区町村には1800の処方箋があるはずですが、地方創生は、その地方が自ら知恵を絞り、解決策を生み出す、すなわち当該地方の主体性、創意と熱意なくして成しえません。それゆえに、中立的な立場で多くの関係者をまとめ上げる強みを持つ商工会議所への期待は非常に大きくなってきています。地方創生においても、各会議所が強いリーダーシップを発揮していただきたいと思えます。

また、震災復興の加速化に向けては、全国514商工会議所の絆をもとに実施している「遊休機械無償マッチング支援プロジェクト」や「販路回復・拡大」などの活動を精力的に継続しなければなりません。一日も早い本格復興に向けて、現地が必要としている施策を丁寧に取りまとめ、政府などへ提言してまいります。

我々商工会議所が、自治体の首長や地域住民などあらゆる関係者とともに危機感を共有化した上で、知恵を絞り、実行する力を発揮すれば、現下の危機は乗り越えられるはずですが、514商工会議所のネットワーク力など自らの強みに改めて自信を持ち、中小・小規模企業の活力強化や地域再生に積極果敢に邁進すれば、地域から日本の底力を上げる大きな原動力となります。

本年は戦後70年という節目の年でもあります。日本の新たな再出発に向けて、大いなる気概と自信と明るさを持ち、「実行あるのみ」を合言葉に、前に向かって動き出しましょう。皆さまの一層のご支援とご協力を心からお願い申し上げます。



# 部会の動き

## サービス第一部会 大阪の新名所・あべのハルカス 視察研修会

サービス第一部会（部会長：松井秀仁氏）は11月21日（金）、23名の参加により、視察研修会を開催致しました。今回の視察の目玉は、大阪阿倍野地区にて、平成26年3月にグランドオープンし、地上300メートル（地上60階、地下5階）を誇る「あべのハルカス」。“日本一高い”ビルの知名度から、この地域や大阪におけるランドマークタワーとして、今なお、情報発信力が強く、多くの集客・関心を集める。

この超高層複合施設ビル内には、百貨店、オフィス、ホテルのみならず美術館も有するなど、「新たな価値・独特の魅力の創出を体現する空間」とのコンセプトから、施設としての魅力づくりにも力を入れている。それと共に、この阿倍野天王寺地区が、大阪における“暮らしの街”のイメージや、歴史と文化が感じられる名所旧跡が多くある、“魅力を秘めたエリア”であることから、地域との協働によって都市の活性化を目指すべく、このランドマークタワーを中心に、イベントやエリアPR活動などの取り組みにより、街全体を盛り上げている印象を受けた。

最上階を目指し、エレベーターの上昇スピードに驚く間に到着した、地上60階の展望台からは、大阪城がかなり小さく見えたのが、それが展望台の高さを物語っており、六甲山を望み明石海峡大橋までしっかり見ることができた。58階には、天空庭園があり、上空までの吹き抜け構造で、地上300メートルの空気を感じることができたのも貴重な体験であった。

また、大阪の観光名所として有名な、なんばグランド花月界隈では、その賑わいを体現する様子を視察すると共に、大阪発の最新の笑いを観劇した。

一日の視察を通して、大阪の地域づくり・魅力の創出に触れる大変有意義な研修会となりました。



なんばグランド花月の前にて記念撮影

## 工業第三部会 「山の神大祭」開催

去る12月5日（金）工業第二部会恒例の行事、「山の神大祭」が市原稲荷神社の境内末社「山神社」にて開催されました。

この行事はことし一年の感謝と会員事業所の安全と繁栄、無病息災を祈念するもので当部会から14名の参列者により行われ、氏子の皆様とともに厳かに執り行われました。

稲荷信仰は田の神の信仰であって、春の耕作のはじめに、この神を迎え、秋の収穫のおわりに、この神を送るという思想から、山の神が春に下って田の神となり、秋には山に戻って山の神となるという信仰を生むに至っており「山神社」は、この山の神を祭っています。

当部会を代表して部会長のカリモク家具株式会社 加藤英樹様、副部会長の友澤木工株式会社 友澤優之社長と株式会社近藤組 早川佳樹総務部長が玉串奉奠、拝礼を行い、会員事業所の繁栄と安全を祈願しました。



部会長の加藤英樹様

**お葬式を家族のものに。  
家族葬のファミリー**

市営斎場（青山斎園）での、施行承ります。

ファミリー刈谷 ファミリー半田東浦  
ファミリー知立 ファミリー阿久比  
ファミリー青山斎園前 ファミリー阿久比別館  
ファミリー高浜碧南

**365日 24時間年中受付中**  
**☎0120-12-1616**

【本社】株式会社ファミリー 刈谷市青山町 1-156-2

会計・税務のトータルサポート  
**税理士法人 みどり経営**

代表社員税理士 天野卓男  
社会保険労務士 守山暁子

**資金繰り応援団**

経営計画・公的資金や助成金の活用など  
御社の資金繰りを強力にバックアップします！

**株式会社みどり経営システム**

相続・事業承継・創業支援 etc お気軽に相談下さい

刈谷市幸町 2-3-3  
電話 0566-23-3240 FAX 0566-22-9544

URL: <http://www.midori-keiei.com>

◇運動会・夏祭り・展示会  
各種イベント企画・設営  
◇ディスプレイ看板製作  
◇スポーツ施設工事

防球ネット・ゴルフネット  
公園・学校体育施設  
(愛知県知事許可 般 23 第 27192 号)

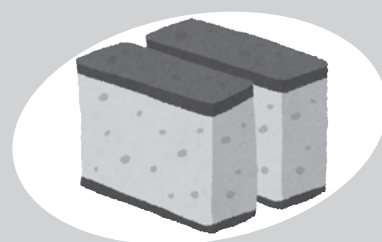
株式会社 **スポーツマネジメント**

〒448-0813 愛知県刈谷市小坂江町古浜田 3-4  
TEL (0566)23-3751 FAX (0566)24-2557  
【HP】 <http://www.supomane.com> 【E-mail】 [info@supomane.com](mailto:info@supomane.com)

## 健康志向のお菓子作り教室

今回の商人大学は、広小路の萬屋砂糖店 城處 君代 氏を講師に迎え、**栄養たっぷりの「アーモンド入り たつくり」と電子レンジで簡単に作れる「小倉カステラ」**を作ります。「アーモンド」と「たつくり」は相性バッチリで、カルシウム不足がおいしく解消でき、「小倉」には、ポリフェノールが多く含まれているなど、『健康志向のお菓子作り教室』開催のご案内です。ぜひ、この機会にお気軽にご参加ください。

- 日 時 平成27年2月19日(木) 14時00分～16時00分
- 講 師 萬屋砂糖店 城處 君代 氏
- 場 所 刈谷市総合文化センター 3階 調理実習室
- 定 員 15名(先着順)
- 参加費 お一人 300円(参加費は当日徴収いたします。)
- 申込期間 2月9日(月)～2月13日(金)(必着)

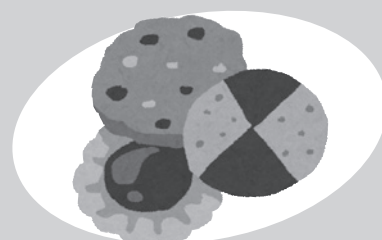


## 簡単アレンジで ワンランクアップのお菓子作り

いろんな素材を使った簡単アレンジでいつもと少し違ったお菓子作りをしてみませんか？普段のお菓子がワンランクアップしたものになりますよ。

今回の商人大学では、小垣江町のKT Food Lab. 代表取締役 柘植 祥史 氏を講師に迎え、**パンケーキと米粉のクッキーミックスを使ってクッキー作り**を体験して頂きます。ぜひ、この機会にお気軽にご参加ください。

- 日 時 平成27年2月23日(月) 14時00分～16時00分
- 講 師 KT Food Lab. 代表取締役 柘植 祥史 氏
- 場 所 刈谷市総合文化センター 3階 調理実習室
- 定 員 15名(先着順)
- 参加費 お一人 300円(参加費は当日徴収いたします。)
- 申込期間 2月9日(月)～2月13日(金)(必着)



### 申込方法・問合せ先

①事業所名・②氏名・③住所・④電話番号・⑤年齢を記載したハガキの郵送もしくはFAXにてお申込み下さい。受付は先着順とさせていただきます。

住所：刈谷市新栄町3-26 TEL 21-0370 FAX 24-6049

刈谷商工会議所 担当 安達まで